

(資料1)

第66回岡山県総合バスケットボール選手権大会

新型コロナウイルス感染症対応

大会に参加する者は以下のことを理解し、感染拡大防止に努めること

【選手・スタッフ・役員・大会関係者】

1. 新型コロナウイルス対応版チェックリストを遵守すること。
役員感染対策責任者及びチーム感染対策責任者がチェックし、「チェックリスト」を受付で提出すること。(2日目の提出は不要)
2. 朝自宅にて検温を実施する。(37.5度以上あった場合は自宅待機)
3. マスクの着用を義務付ける。(試合中の選手、審判は除く)
4. こまめな手洗い、アルコール消毒等の感染予防に努めること。
5. 換気や人との距離に気を配り、三密を避けるように努めること。
6. 大会に参加する者は入館時に役員による検温を受け、「健康チェックシート」を提出し、IDカードを受け取り、プレー中以外は身につけておくこと。
(2日目も体温と健康状態のチェックを受付で行うが、チェックシートの提出は不要)
7. 大会開催期間中または大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県協会事務局に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
(事務局長 三成 智 Tel 090-1681-6930 E-mail satoshi_minari@yahoo.co.jp)

【会場関係】

8. 試合と試合の間にアルコール消毒をする。(ベンチ・TO・ボール他)
9. 男子の更衣は器具庫とする。
10. 女子の更衣は多目的室とする。
11. 男子更衣室・女子更衣室は審判更衣室とする。
12. 選手による更衣室のシャワーは使用できない。
13. 各チームで生じたゴミは、各チームが責任を持って持ち帰ること。
14. TOを除き試合後は速やかに退館する。(IDカードを返却すること)
15. 会場の自動販売機は使用しない。

(資料1)

【大会運営】

16. 各チームの大会への参加可能人数はエントリー数の25名以内とする。
それ以上の帯同は認めない。
17. 無観客試合とする。ただし、未成年の送迎者の入館はチーム関係者として認める。
該当チームは事前に送迎者のリストを事務局へ提出し、当日は入館時に役員による検温を受け、「健康チェックシート」を提出し、IDカードを受け取り、身につけておくこと。(各日)
18. 1日目の試合間は2時間10分(試合時間1時間30分、チーム入れ替え10分、試合前アップ30分)とする。
19. 延長などで試合が長くなった場合も試合前にアップのために30分空ける。
20. タイムスケジュール(資料2)を遵守すること。
21. 前試合のハーフタイムでのメインコートでのアップはしない。
22. 前試合のチームがフロアから退場後に、次のチームはフロアに入ること。
*会場の入退館・動線等(資料3)を遵守すること。
23. フロアへの入場前、退場後に階段付近が密にならないように注意する。

【試合中の注意事項】

- ・試合前、試合後に相手チーム、審判との握手は実施しない
- ・両チームベンチへの挨拶を実施しない
- ・円陣はしない
- ・倒れた選手に手を貸さない
- ・ハイタッチ、抱擁を行わない
- ・咳エチケットを守ること
- ・ボトルを共有しないこと
- ・タオルを共有しないこと
- ・コート上でチームメイト審判と会話する際にもお互いの距離について配慮すること
- ・ベンチではマスクを着用し、大きな声での会話や応援を控えること
- ・TO時もマスクを着用し、会話を控えること
- ・ミーティング等においても、三つの密を避けること

今後の状況に応じて、政府及び各自治体の方針や上位団体が作成するガイドラインが優先されることに留意してください。